

平川市の子育て支援及び男女共同参画の推進 に向けた実証実験に関する結果報告

【アジェンダ】

- ① 概要
- ② 実証実験結果の詳細

パナソニック株式会社 暮らしアプライアンス社
キッチン空間事業部 冷蔵庫・食洗機BU 食洗機SBU
SBU長 澤近京一郎、中石尚吾、定方秀樹、熊倉健司

2025.7.23

① 概要

連携協定ならびに実証実験の実施について、多大なるご尽力を賜り、誠に有難うございました。
本日は実証実験の結果をご報告致します。
平川市様が目指す姿の実現に向けて、食洗機の効果を分析して参りました。

ご提案～連携協定

7/23初回面談から僅か3カ月というスピードで実証実験に合意頂きました。**12/3連携協定式では、多数の記者、取材で全国的に取り上げられ話題になりました**



実証実験(R7年1月27日～4月20日)

応募資格は市内在住で申し込み時点で婚姻しており、世帯主が39歳以下の子育て世帯、またはひとり親世帯。大雪警報と募集期間が重なる中、募集30世帯に対して応募数42世帯と好評頂きました



商品準備

定期メールで
住民サポート



ご報告

4世帯へのインタビュー内容も踏まえて**本日、実証実験結果のご報告いたします。**



30代、男性、4人家族



30代、男性、5人家族



30代、男性(3名)、5人家族



30代、女性、4人家族

平川市様が目指す「子育てしやすさナンバーワン」のまちづくりの実現に向けて、本実証実験では食洗機を用いた①子育て環境の充実、②男性の家事参加(家事シェア)し易い家庭環境の充実に対する効果を検証しました

現状 (10/18面談より)

- **ベッドタウンとして25~39歳の子育て世代の転入超過**
- 平成26年に首長が変わってから子育て施策に注力(給食費・保育料・医療費の完全無償化が取り組みの中心)
- **他自治体よりも早く取り組みを始めていることが、住民の方に評価されている印象**
- 子育て支援は現物給付だけではなく、**経済的な支援以外の観点で負担が少なくなる施策に取り組んでいきたい**
- 若い女性の定着が課題と感じている
- 男性の家事参加を目的とした啓発活動

目指していきたい姿

「第2期平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で定める「若者世代の希望がかなうまちづくり」の実現に向け、「**子育てしやすさナンバーワン**」のまちを目指し、**若者世代が安心して子どもを育てられる環境の充実に取り組んでいく**

平川市の子育て支援及び男女共同参画の推進に向けた実証実験に関する連携協定

- 目的: 平川市における子育て世帯の家事負担の軽減及び男性が家事参加し易い家庭内の環境づくり
- 想定される効果: 食洗機を用いた**子育て環境の充実**及び**男性の家事参加(家事シェア)し易い家庭環境**充実

平川市様の目指す姿に向けて食洗機が大きく貢献できることを確認致しました(詳細は次ページ以降)

- ①家事負担の軽減の満足度が高く、家族・子どもとのコミュニケーションの時間創出に大きく貢献しています
- ②僅か3カ月で約半数のパートナーが食器洗いと、家事育児の参加機会が増加。好ましい意識と行動の変化が起こっています

①子育て環境の充実

■家事負担は軽減されましたか？

85%が満足

「とてもそう思う」、「ややそう思う」の割合

■出来た(増えた)時間でやりたいこと

※1~3位はほぼ同率。詳細は後述

1位 **他の家事**

2位 **家族とのコミュニケーション**

2位 **育児・子どもとのコミュニケーション**

②家事参加(家事シェア)

■パートナーの食器洗いに参加する機会が増えたと感じますか？

52%が増えたと感じる

「とても感じる」、「ややそう感じる」の割合

■パートナーや家族が食器洗い以外にも家事や育児に参加する機会が増えたと感じますか？

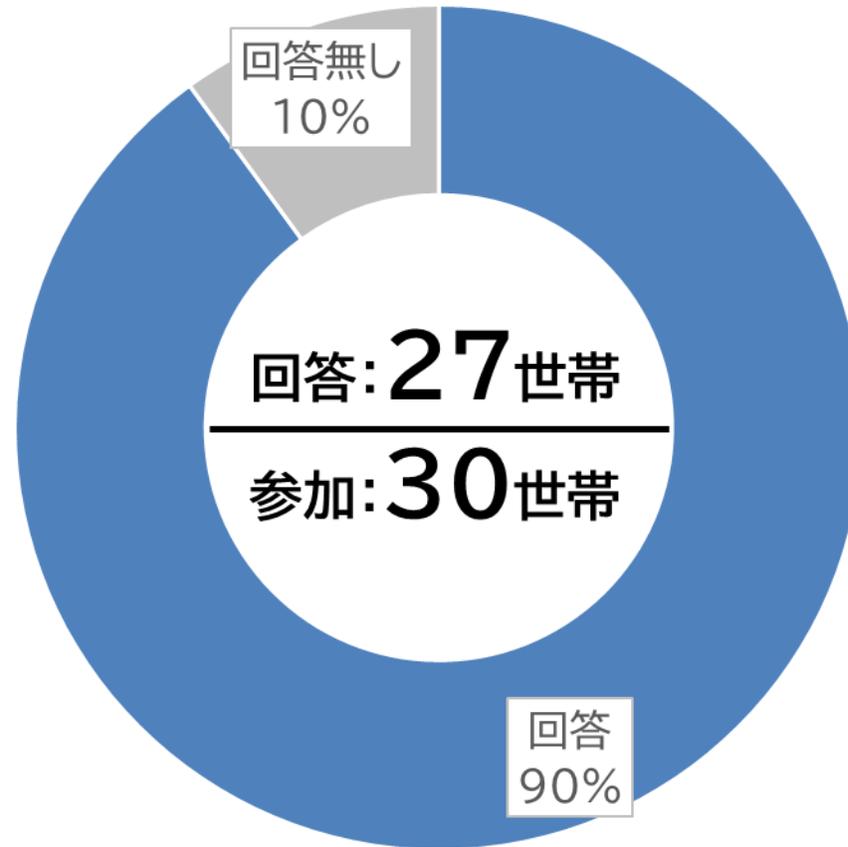
44%が増えたと感じる

「とても感じる」、「ややそう感じる」の割合

② 実証実験結果の詳細

回答者数

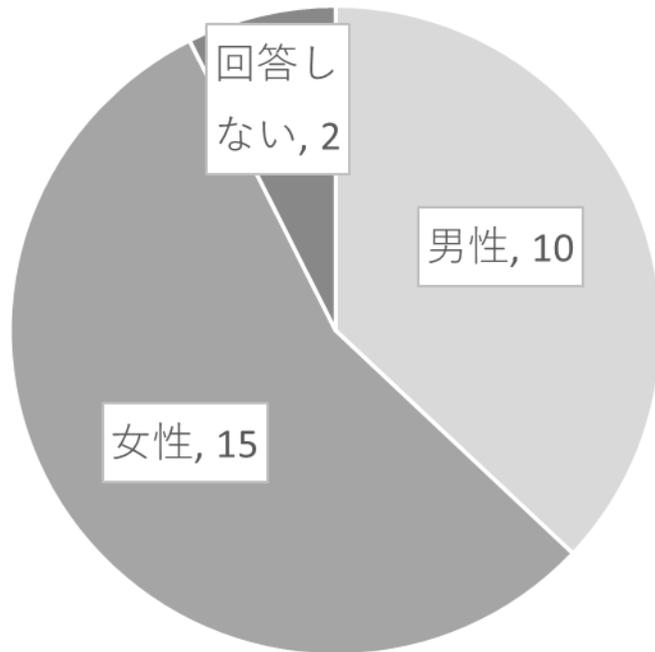
参加総数30世帯のうち、27世帯がアンケートにご回答頂きました



参加者は30代、世帯人数は4人以上の世帯が多い
出産・子育てなど生活環境の変化が大きく、家事負担が大きい4人以上世帯で関心が高い
→子供が1人の世帯から余力を持てるようにすることが重要と考えられます

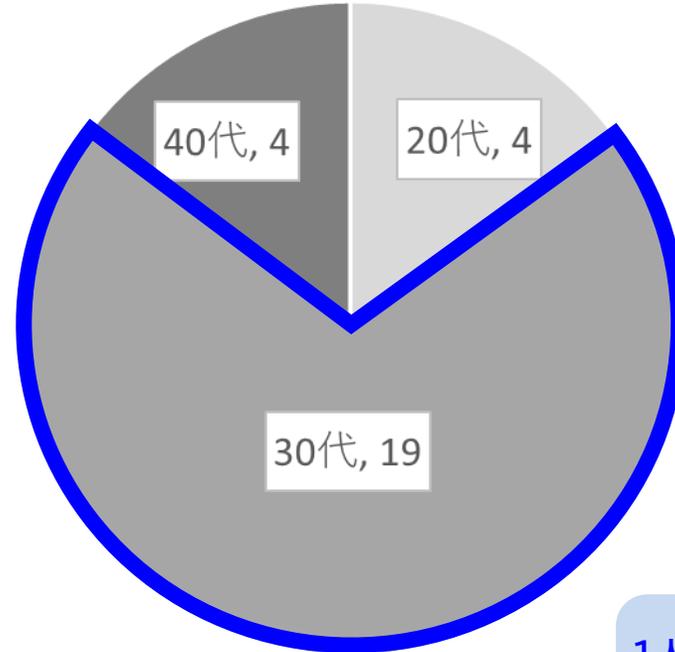
Q4 回答者性別

男性の回答者も想定より多く、子育て環境の改善に男女とも関心が高い。



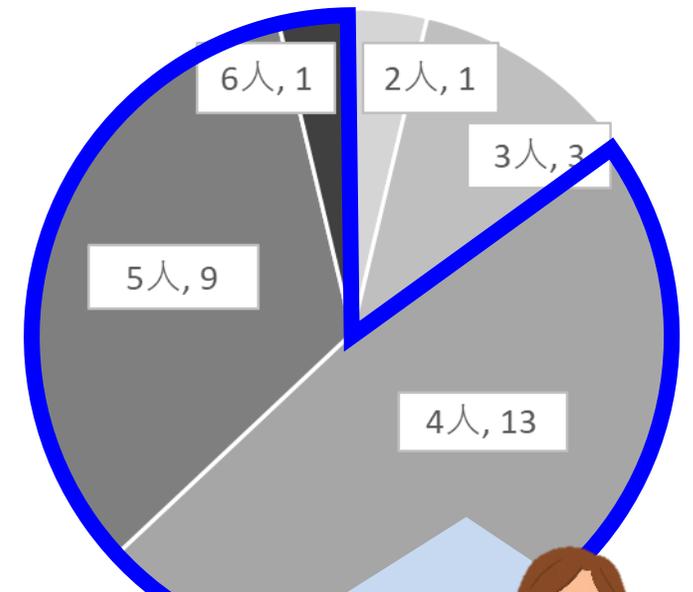
Q5 回答者年齢

最も多い30代は出産・子育てなど家庭環境と大きく変化する年代



Q6 世帯人数

6人世帯は親同居。4~5人世帯が多く、子供が2人以上で家事負担の課題感が高い



1人目を出産した後に新築。2人目を出産した時に食洗機をつけておけば良かったと後悔した(インタビューより)

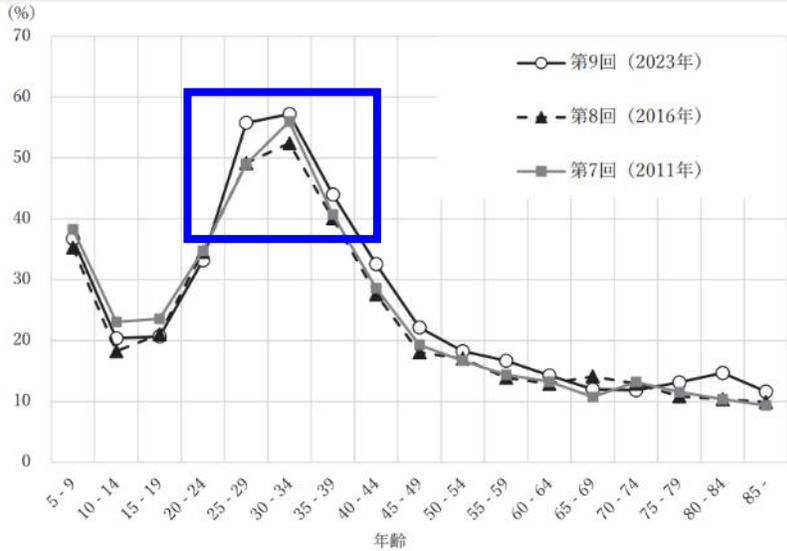


30代、女性、4人家族

(参考)人口移動調査結果、平川市における移住者数

全国および平川市共に移住者の年齢は30代前後が多く、全国の移動の理由は「住宅事情」、「結婚」、「子育て環境」が上位
食洗機の関心度も高い世代であり、食洗機による子育て支援や家庭環境の充実は魅力的な移住先の一因となる可能性あり

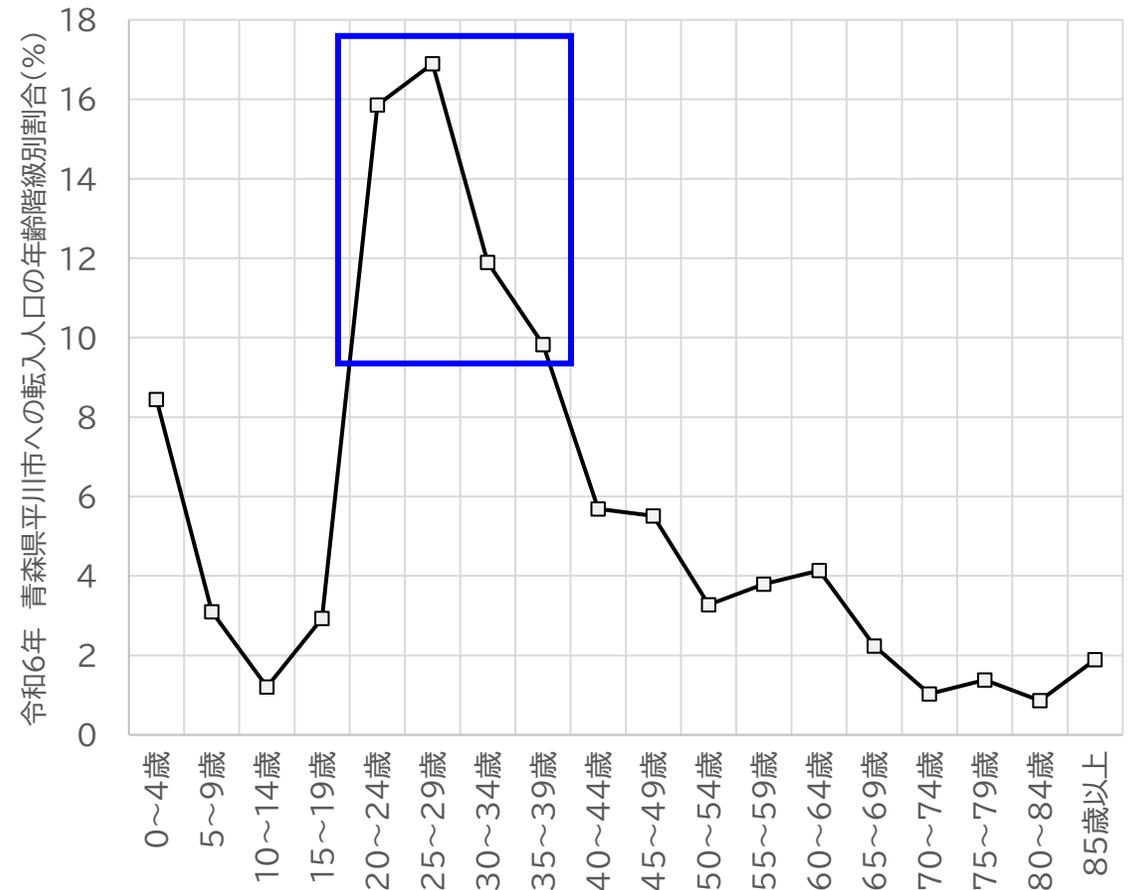
(全国)年齢別、5年前の居住地が現住地と異なる人の割合と移動理由



年齢	過去5年間の移動者割合	移動理由順位					
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
総数	18.7	26.1	10.1	10.1	住宅事情	生活環境	家族の移動
15-29歳	33.7	21.5	10.7	10.5	就職・転職	住宅事情	入学・進学
15-19歳	17.9	27.1	19.5	18.4	入学・進学	家族の移動	住宅事情
20-24歳	31.7	32.1	15.3	8.6	就職・転職	入学・進学	生活環境
25-29歳	54.4	20.6	17.2	12.0	就職・転職	結婚	同棲
30-39歳	47.1	28.0	14.3	11.1	住宅事情	結婚	子育て環境
40-49歳	23.3	31.4	11.9	8.9	住宅事情	生活環境	転勤
50-64歳	12.6	28.9	13.1	12.0	住宅事情	転勤	生活環境
65歳以上	6.1	30.9	18.3	12.6	住宅事情	生活環境	その他

注) 総数には、0-14歳、及び年齢不詳を含む。順位の対象から「不詳」を除く。

(平川市)令和6年 平川市へ転入人口の年齢階級別割合



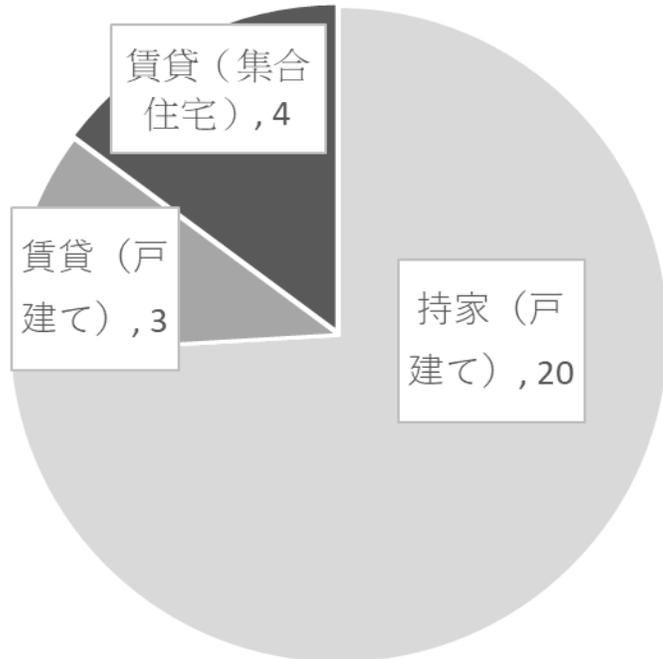
出典:「住民基本台帳人口移動報告」(総務省統計局)

出典:第9回人口移動調査、国立社会保障・人口問題研究所、2023年(令和7年3月21日)

平川市でも増加傾向にある共働き世帯の参加が多い。
共働き世帯は、特に家事負担の課題認識が高く、食洗機への関心度が高いと考えられます

Q8 現在の住居

持家世帯が多い。BI食洗機を付けていない戸建てが想定より多い



Q9・10 就労状況

ひとり親世帯4世帯と、共働き世帯23世帯が参加であり、家事負担の課題認識が強いと思われる。共働き世帯は、全国も、平川市も増加傾向であり、このような世帯に対する子育ての家庭環境の充実は、今後の少子化や移住促進に重要なポイントになる。

Q9 回答者の職業	Q10 配偶者の職業					総計
	常勤 (フルタイム)	自営業	パート・アルバイト	その他	(回答なし)	
常勤 (フルタイム)	14	0	3	0	3	19
自営業	0	1	1	0	0	2
パート・アルバイト	3	1	0	0	1	5
その他	0	0	0	0	0	1
総計	17	2	4	0	4	27

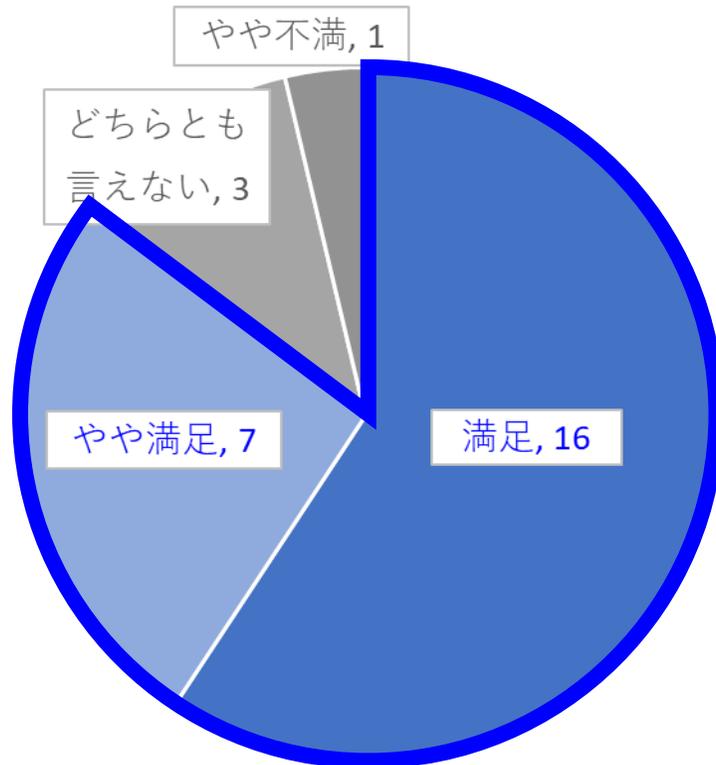
共働き: 23世帯

ひとり親: 4世帯

満足度は約85%と非常に高く、適正容量であればほぼ100%に近い満足度

Q11 実際食洗機を使っでの満足度はいかがでしたか？

約**85%**が「満足」、「やや満足」と回答



世帯人数毎の満足度

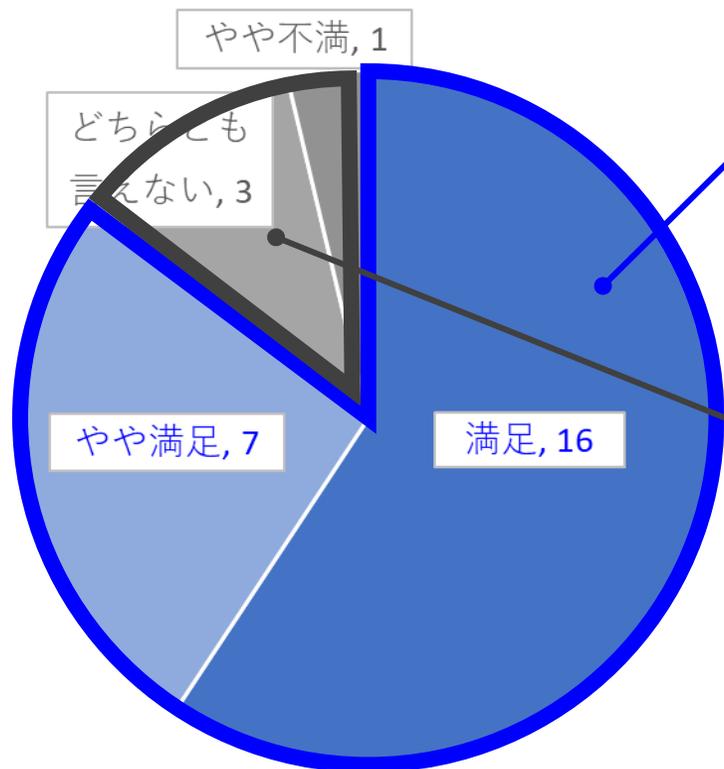
今回のモニター商品は4人用です。5人以上の世帯でも満足度は高いものの、「どちらとも言えない」、「やや不満」の割合は増えています。これは容量不足によるご不満が主要因と考えられます(次ページのフリーコメントもご参照ください)

Q11実際食洗機を使っでの満足度はいかがでしたか？					
Q3 世帯人数	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	総計
2人	1				1
3人	2	1			3
4人	8	4	1		13
5人	5	2	1	1	9
6人			1		1
総計	16	7	3	1	27

モニター商品の
適正容量
範囲

「満足」、「やや満足」と答えた方は、食器洗いの負担軽減、できた時間で家事や子供と触れ合えたことを実感している
「どちらとも言えない」、「やや不満」と答えた方は、容量不足や給水の手間が便利さを上回ったと考えられる

Q11 実際食洗機を使っでの満足度はいかがでしたか？



Q12、13 満足/不満ポイント(抜粋)、またはQ20 フリーコメント(抜粋)

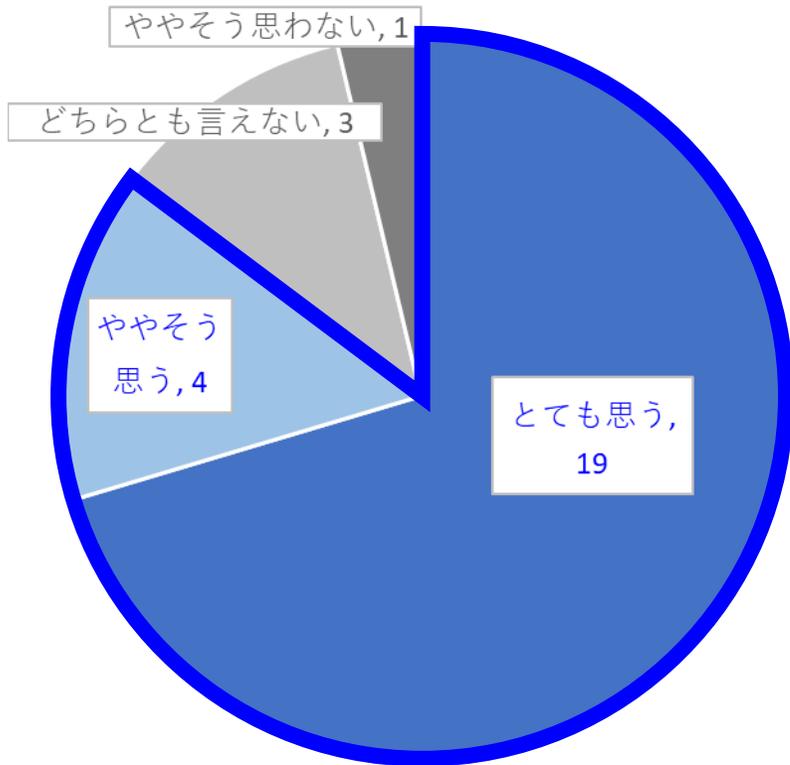
- ・旦那が仕事でいないので、ご飯の支度、お迎え、お風呂に入れるなど毎日目まぐるしく生活していた。食洗機が我が家に来てから子供と触れ合う時間ができました！苦手な箸、フォーク、お弁当用品もパッと入れるだけで洗えたのがとても助かりました！補助金でるなら購入検討したいです！
- ・キッチンに立っている時間が明らかに減って子供との時間が増えたのが実感できた。シンクが一杯になることがなく常に綺麗な状態で気持ちも楽になるなど思いました。
- ・母子家庭で子供が市街のクラブに所属しており、平日は帰りが遅い。返ってから家事全般こなす日々で、食洗機が洗っている間に他のことが出来たのでとても助かりました。
- ・洗い上がりが段違いで、弁当箱や揚げ物皿を洗うストレスも減った。ただ、給水は面倒だった。
- ・ないと困る存在になりました
- ・キッチンが前よりきれいになった。手荒れもなくなった。
- ・洗剤が割高で光熱費が下がっているのか、今後電気代が上がった時にも得なのか少し不安
- ・便利だったが、キッチンが手狭になって調理スペースがなくなりストレスだった。

- ・(6人家庭)特になし。フリーコメントなし。(→容量不足と推測)
- ・(5人家庭)不満ポイントは、給水が面倒、その他(量が入らない)。フリーコメントなし
- ・(5人家庭)夕食は食器が入りきらず使用できないことがありました。朝食メインで使っていた。本当に節水になっているのか、電気代は大丈夫なのかとコスト面の実感が湧きにくかった
- ・(4人家庭)食器があまり入らず、結局手洗いをしなければならなかったので少し残念だった。ただ、嫌いな油汚れをノンストレスで洗えたのは高評価です。

本実証実験の狙いである食洗機による家事負担軽減の満足度は85%と非常に高い。
また、その結果出来た時間で家族・子どもとのコミュニケーション時間が高い割合で増えており、
家庭内の子育て環境の充実につながっています。

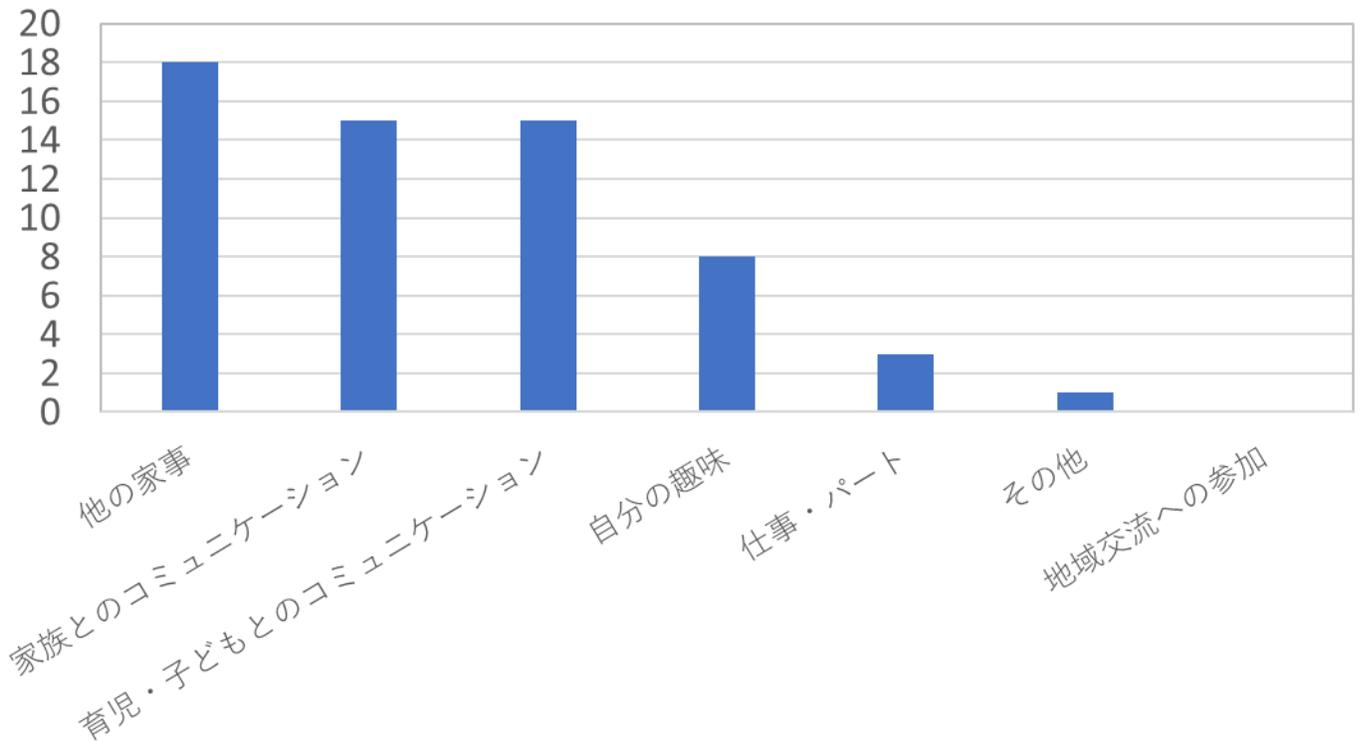
Q21 食器洗いの負担は軽減されましたか？

約**85%**が「とても思う」、「やや思う」



Q22 食洗機を使って増えた(できた)時間を何に使いたいですか？(複数回答可)

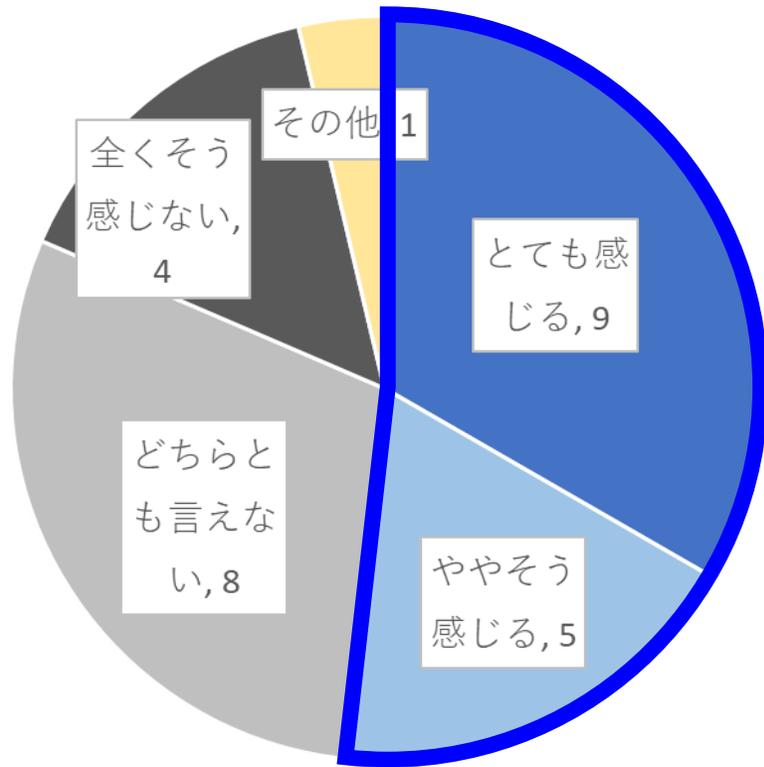
トップ3はほぼ同率で、「他の家事」、「家族とのコミュニケーション」、「育児・子どもとのコミュニケーション」



僅か3カ月で約半数のパートナーが食器洗いと、食器洗い以外の家事・育児の参加機会が増加。
好ましい意識と行動の変化が起こっています

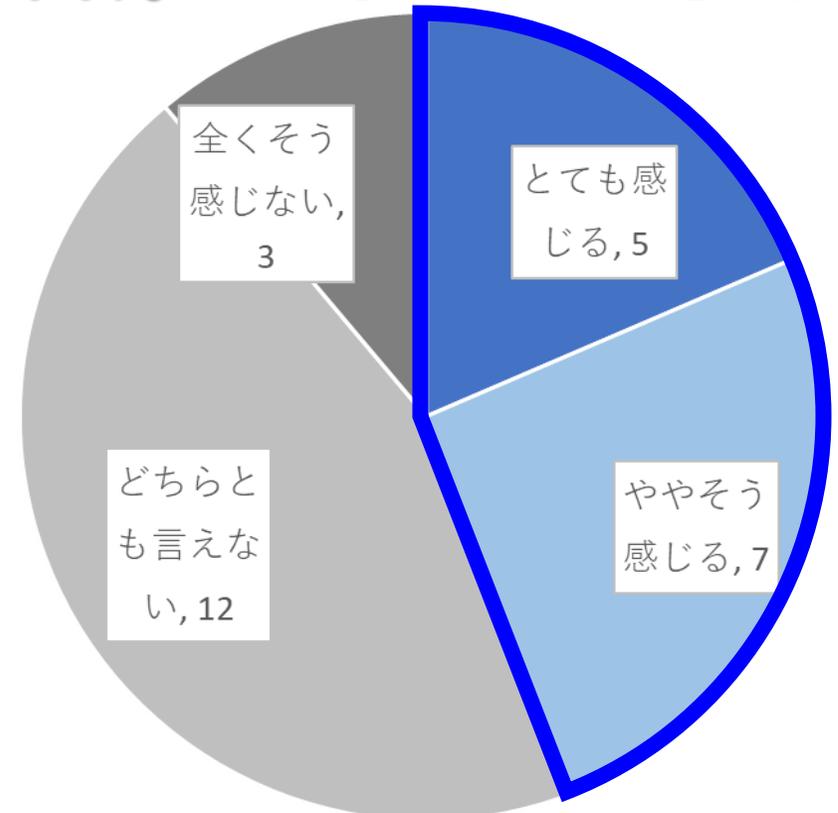
Q24 食洗機を使う前と比べ、パートナーや家族が食器洗いに参加する機会が増えたと感じますか？

約**52%**が「とても感じる」、「ややそう感じる」



Q25 食洗機を使う前と比べ、パートナーや家族が食器洗い以外にも家事や育児に参加する機会が増えたと感じますか？

約**44%**が「とても感じる」、「ややそう感じる」





30代、男性、4人家族

- ・今までは子供が起きてる間にかまって欲しくて次々やってくるから、寝た後に、小一時間かけて食器洗いしてから仕事をしていた。今は食器洗いの手間がなくなり、時間も気持ちも凄く助かった！
- ・高額だし失敗したくないと思って様子見していたが、今は9割買う気持ちになった。時給換算したら数カ月で元取れるんじゃないか？と思うようになった。
- ・手洗いは小一時間かかっていたが食洗機があれば手洗いはお釜だけ。一日の最後の苦痛がなくなった。
- ・食洗機で家庭内の家事工数は減った。機械に任せられるものは任せていいんじゃないかな？って考えになってきている

- ・妻はリモートワークを少しやっている程度で専業主婦に近く、日中の食器洗いは妻任せ。熱心に使っていて満足していた。
- ・夜は自分が担当だけど、晩御飯は食器量が多くて入りきらないんです。入らない食器だけ手洗いではなく、全部手洗いました。分けるよりいっぺんに洗う方がラクに感じていたから。容量が大きければ購入検討すると思う。正直、値段次第ですけど。
- ・今回のような実証実験をした平川市に対してはポジティブな印象を持っている。いいきっかけになった。



30代、男性、5人家族



30代、男性、5人家族

- ・子供が食器を出すルールだからプラ食器を使っている。食洗機は1発で油汚れが綺麗になって感動！
- ・風邪を引いた時に、食器をセットするだけですよごく助かった！
- ・以前は食器洗いしながら子供と会話していたから、距離も離れているし(洗い流す音がうるさくて)声が聞き取り難かった。今は子供の近くで学校の話聞くゆとりがある。子供も中学入ってたくさん話したいことがあったようで、しっかり聞けて嬉しかった。

※家族との距離も近くなる

- ・入社前の食器洗いの時間とストレスがなくなり、子供のお世話ができた。
- ・夕飯は、子供が食べている間に片付けていると、嫌いな食材を残してご馳走様なんてこともあった。今は子供が何をどう食べているのか傍で見て、「上手に食べたね」と声掛け出来るようになった。
- ・夫も食器洗いしてくれますが、脂汚れが残っていることもありました。食洗機導入後は綺麗に洗えるようになり、純粋に感謝できるようになった。
- ・職場で実証実験の話をしたところ、他市在住の同僚と「平川市凄いな！」という話になった
- ・手洗いしていた時は手荒れがひどくて会社のタッチキーが反応しなくてハンドクリームを塗っていた。食洗機を使うと手荒れがなくなってハンドクリーム塗らなくても反応するようになった。



30代、女性、4人家族

(参考)「こどもみらい戦略の加速プラン」との関係

「こどもみらい戦略の加速プラン」で少子化の主要課題とされる3項目に対し
食洗機による効果がある事が実証実験で確認できました



※本実証実験のご日記から、ご使用回数を用いて算出しています。実際のご使用回数や条件によって異なる場合があります。【TSP1と手洗いの比較】●NP-TSP1(タンク給水・「汚れレベル2」でエコナビ運転OFFの場合):食器点数24点・小物16点、水温20℃、食器洗い機専用洗剤を5g使用する(1箱600g入り475円(税込))<当社調べ>。使用水量は約9L。●手洗い:食器点数24点・小物16点、水温20℃、10Lのお湯(約40℃)でつけ置き洗った後、洗剤を5.7mL使用(1本315mL入り197円(税込))<日本電機工業会調べ>して洗い、毎分6Lで食器1点あたり13.5秒、小物1点あたり5.5秒流し湯ですすいだとき、使用水量は約51L。<日本電機工業会自主基準 標準汚染時>【2024年7月現在】。電力料金目安単価31円/kWh(税込) [家電公取協調べ。2022年7月改定]、ガス料金(都市ガス)目安単価222円/m³(税込) [当社調べ]、水道料金137円/m³(税込)、下水道使用料125円/m³(税込) [日本電機工業会調べ]【2024年7月現在】

平川市様の目指す姿に向けて食洗機が大きく貢献できることを確認致しました

- ①家事負担の軽減の満足度が高く、家族・子どもとのコミュニケーションの時間創出に大きく貢献しています
- ②僅か3カ月の使用で約半数のパートナーが食器洗い、家事育児の参加機会が増加(行動変容)しています

①子育て環境の充実

■家事負担は軽減されましたか？

85%が満足

「とてもそう思う」、「ややそう思う」の割合

■出来た(増えた)時間でやりたいこと

※1~3位はほぼ同率

1位 **他の家事**

2位 **家族とのコミュニケーション**

2位 **育児・子どもとのコミュニケーション**

②家事参加(家事シェア)

■パートナーの食器洗いに参加する機会が増えたと感じますか？

52%が増えたと感じる

「とても感じる」、「ややそう感じる」の割合

■パートナーや家族が食器洗い以外にも家事や育児に参加する機会が増えたと感じますか？

44%が増えたと感じる

「とても感じる」、「ややそう感じる」の割合

Panasonic